

令和6年3月

大学共同利用機関法人  
情報・システム研究機構  
統計数理研究所長 椿 広計

## 「国民性に関する意識動向（2024年）調査」 ご協力をお願い

拝啓 皆様におかれましてはご清祥のことと存じます。

情報・システム研究機構統計数理研究所では、これまで70年以上にわたり「日本人の国民性」をはじめとして、さまざまな学術的な調査研究を行っています。

この度は、「国民性に関する意識動向」調査へのご協力をお願いしています。日常の身近な事柄についての考え方や意見をお伺いして、学術的な研究のための資料として活用いたします。

通常調査は、個別訪問による聞き取り形式で行っていますが、社会の変化を見据え、継続かつ安定的にこのような調査を実施していくために、ご回答いただく皆様の負担軽減を目的として、新しい回答方法の開発も同時に目指しています。

そこで、このたび実施する調査では、【音声読み上げ・録音システムによる回答形式】でのご協力をお願いしたく書状を差し上げた次第です。

調査をお願いする方は、首都圏（1都3県）にお住まいの20～84歳の日本人1,600名の方で、市区町村の「住民基本台帳」から無作為に選ばせていただきました。こちらは、法律に基づき、各自治体の許可を得て行っています。質問へのご回答は、「〇〇の意見が何%」という形で公表されますので、どなたがどのようなお答えをなさったかについて、知られることは一切ありません。

なお、調査にご協力いただいた皆様には、500円相当のQUOカードを進呈させていただきます。調査へのご協力は完全に任意ですが、とても大切な調査です。

どうか、趣旨をご理解いただき、ぜひご協力くださいますよう伏してお願い申し上げます。

敬具

### ■調査実施・お問合せ先

フリーダイヤル

**0120-166-144**（平日9時～18時・土日祝日を除く）

メールアドレス [kokumin2024@surece.co.jp](mailto:kokumin2024@surece.co.jp)

「国民性に関する意識動向（2024年）調査」調査係  
株式会社サーベイリサーチセンター

〒103-0027 東京都中央区日本橋3丁目13番地5号 KDX日本橋313ビル6階



### ■調査企画

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 統計数理研究所

〒190-0014 東京都立川市緑町10番地3号

# 回答方法

## 1 スマートフォン・パソコンを準備

- ・質問が音声で再生され、ご自身の声を、マイク等を使用して端末に音声入力し、ご回答いただく調査となっています。スマートフォンやパソコン・タブレットで再生される内容を聴取でき、音声入力を使用出来る環境のご準備をお願いします。
- ・ブラウザは「Google Chrome (グーグルクローム)」か「Safari (サファリ)」をご利用いただきますようお願いいたします。

## 2 インターネットで、回答サイトへアクセス

- ・下記のどちらかの方法で、回答サイトへアクセスしてください。

### <アクセス方法1>

ウェブブラウザのインターネットアドレス欄に右のURLを半角の英数小文字入力して、アンケート画面を開いてください(短縮URLでもアクセス可)。

短縮URL：

<https://qr.paps.jp>



### <アクセス方法2>

スマートフォン、タブレットからは、右のQRコードを読み取ってアクセスできます。



## 3 ログイン

- ・以下に掲載された『対象者番号』と『確認番号』を入力し、紫色の『次へ』のボタンを押しログインしてください。

A screenshot of the login page for the '日本人の国民性調査' (Japanese Nationality Survey). The page has a header with the survey title and a banner image. Below the header, there is a text box with the instruction: '対象者番号と確認番号を入力して「次へ」ボタンを押してください。' (Enter the subject number and confirmation number and press the 'Next' button). There are two input fields: '対象者番号' (Subject Number) and '確認番号' (Confirmation Number). Below each field is a small note: '記載されている対象者番号 (10けた) をお確かめください。' (Please confirm the subject number (10 digits) listed). At the bottom, there is a purple button labeled '次へ' (Next). To the right of the screenshot, there is a diagram titled '<入力>' (Input) showing the layout of the input fields and their labels: '対象者番号 (半角数字10桁)' (Subject Number (10 half-width digits)) and '確認番号 (半角数字10桁)' (Confirmation Number (10 half-width digits)).

# よくあるご質問

## Q. 調査への回答方法は？

A. 今回は【音声読み上げ・録音システムによる回答形式】のみで、他の方法では調査は実施しておりません。回答環境をお持ちではない方にはご参加がいただけず申し訳ございません。

## Q. 私の名前と住所をどこで入手したのですか？

A. 首都圏（1都3県）にお住まいで20歳以上84歳以下の方の中から、住民基本台帳を用いて統計学上の原則に基づき、無作為に選びました。  
まず、調査の地点（調査する町丁目）を無作為に選びます。そして、調査地点となった市区町村の役所へ正式な手続きを行い、住民基本台帳の閲覧許可を得て、調査をお願いする方を選ばせていただきました。  
そのような方法を取ることによって、科学的に信用性の高い分析結果が得られるからです。この手続きにしたがって選ばれた対象者の方に回答をお願いしています。  
皆様の個人情報情報は委託先であるサーベイリサーチセンターだけが扱い、委託元には開示されません。

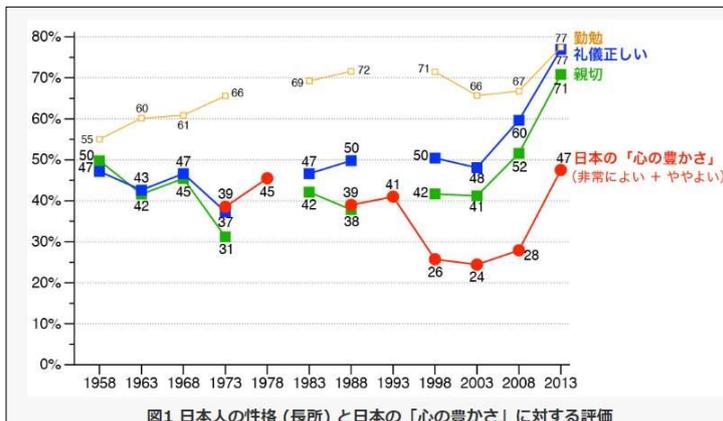
## Q. 「統計数理研究所」とはどのような組織ですか？

A. 確率・統計の理論やその応用に関する研究を行う日本の公的研究機関です。1944年に文部省直轄の研究所として設置され、統計数理の中心的な研究機関として、その発展のための先駆的役割を果たしてきました。現在は情報・システム研究機構の下の一研究所として活動しています。国立大学と同様に、国立大学法人法に基づいて設置された大学共同利用機関法人です。

研究所ホームページはこちらをご覧ください ▶ <https://www.ism.ac.jp/>

## Q. 日本人の国民性調査とはどのような調査ですか？

A. 「日本人の国民性調査」は、統計数理研究所が行っている統計調査の一つで、日本人のものの見方や考え方とその変化を、継続調査によってとらえようとするものです。今回お願いしている調査は、その関連研究として実施しております。  
これまでに以下のような結果を公表しています。図1は、2013年の調査で日本人の長所として挙げられるものを具体的な10個の性質の中からいくつでも選んでもらったところ、「勤勉」、「礼儀正しい」、「親切」を挙げる人が7割を超えた結果を表しています。



特に、「礼儀正しい」は、これまで5割前後だったものの、2013年は77%にまで上昇し、「親切」は、3割から5割の間だったものの、71%に高まるなど、いずれも20ポイント近く増加して過去最高となっています。  
なお、「勤勉」は、これまでの7割前後から今回は77%に増えて、これも過去最高でした。

さらに調査結果をご覧になりたい方はこちら ▶ <https://www.ism.ac.jp/kokuminsei/table/index.htm>

**Q. この調査が、本当に行われているものかどうかを確かめる方法がありますか？**

- A.** 統計数理研究所のホームページ及び、委託先の株式会社サーベイリサーチセンターのホームページにて、この調査のお知らせをしています。下に示す QR コード、または URL から、該当のページにアクセスいただきご確認ください。

統計数理研究所 <a href="https://www.ism.ac.jp/survey/index_j.html">https://www.ism.ac.jp/survey/index_j.html</a> 	株式会社サーベイリサーチセンター <a href="https://www.surece.co.jp/monitor/program/4744/">https://www.surece.co.jp/monitor/program/4744/</a> 
---	--

**Q. 謝礼はありますか？**

- A.** 調査にご協力いただいた方には、500 円相当の QUO カードを進呈させていただきます。

**Q. 公的研究機関による調査とのことですが、調査に協力することは義務ですか？**

- A.** ご協力いただくかどうかはご自身の意志で決めていただけます。途中で回答を中止することも可能で、そのことであなた様には何の不利益も生じません。協力は任意ですが、学術の発展のために是非ご協力をお願いいたします。

**Q. 回答したデータはどのように使われますか？**

- A.** 本調査はもっぱら学術研究の目的で実施されるもので、調査終了後には研究者が統計的な立場から分析し、今後の研究に役立てます。回答いただいたデータは、皆様のお名前や住所など個人情報とは切り離して（匿名化して）扱われます。他の調査手法と比べて結果が異なるか、性や年齢など回答いただく方の属性によって意見の違いはあるか、などの統計的な立場から分析します。

**Q. 名簿から個人情報を削除して欲しいです。**

- A.** 調査協力前でも協力した後でも、ご希望をお知らせいただければ、回答内容や名簿上の個人情報は削除いたします。委託先のサーベイリサーチセンターにご連絡ください。ご協力いただいた方の名簿は、調査が終了し所定の期間を経た後に完全に削除されます。

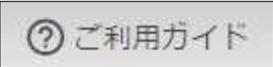
**Q. システムにログインできない。**

- A.** 本冊子 2 ページの<③ログイン>に記載されている『対象者番号』と『確認番号』（それぞれ 10 桁）を入力してください。入力する数字は半角です。

**Q. 回答を途中で保存したい。**

- A.** アンケート画面左下にある「一時中断」ボタンを押し、ブラウザを閉じていただきますようお願いいたします。アンケート URL に再度アクセスし、「対象者番号」と「確認番号」を入力していただくことで前回の続きから回答を再開することが出来ます。

**Q. システムの使い方がわからない。**

- A.** アンケート画面右上にある  を押すと、システムの使い方の操作ガイドが表示されます。  
このほか、操作方法について不明な点がございましたら、お電話にてお手伝いしますので本冊子表紙に記載のフリーダイヤルまでお電話をお願いいたします。